

# 第11回 大和高田市 口腔ケア研修会(医科歯科連携)開催報告



- 日時：平成30年9月13日(木) 17時30分～19時30分
- 場所：放射線治療棟 3F 大会議室
- 参加者数：・院外 合計39名：歯科医師33名、歯科衛生士2名、薬剤師1名、ケアマネ1名  
訪問看護師1名、事務1名  
・院内 合計14名：医師3名、看護師5名、管理栄養士1名、PT 1名、ST 1名  
MSW 3名
- 講師：奈良県歯科医師会成人歯科保健部 梶原 淳久 先生、深見 幸司 先生  
アイソネックス(株)代表取締役(作業療法士・義肢装具士) 舟木 美砂子 先生

まず、奈良県歯科医師会保健部 深見 幸司先生から口腔ケアの重要性について話がありました。がん治療中は、口腔合併症(口腔粘膜炎、味覚障害、術後肺炎等)を引き起こす可能性があり、合併症予防のため、口腔ケアが必要となる。口腔ケアを行うと、誤嚥性肺炎の低下、入院日数の減少、医療費の削減等に繋がるということを説明されました。



また、口腔ケアを推進する上で、医科歯科連携を図ることが必要であり、奈良県歯科医師会およびその他地域の医科歯科連携推進への取り組みについても言及され、連携することの大切さを再認識しました。



次に、アイソネックス株式会社 舟木 美砂子先生からポジショニングについて話がありました。「専門職が、適切にポジショニング(体位変換、良肢位保持)することで、摂食嚥下機能、呼吸機能等の維持・改善の効果が得られる」との内容でした。具体例として、タオルやクッションを用いて適切に体位変換を行うことで、スムーズに食事が摂れる例を挙げられていました。最後に実演を行い、より分かり易くポジショニングについて学ぶことができました。



今回のような、口腔ケア、ポジショニングと多岐にわたる研修会は、専門職の技術向上につながり、現場ですぐに活かすことができます。今後も継続してこのような研修会を企画して行きたいと考えています。

皆さま、お忙しい中、ご参加有り難うございました。



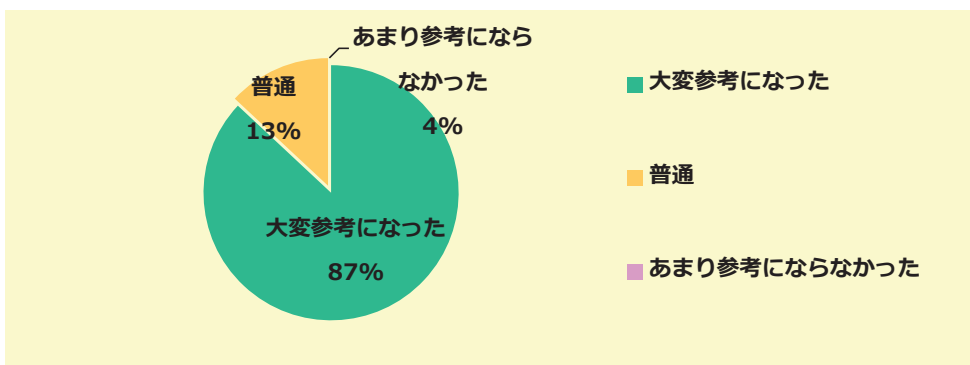


- 参加者数：56名（講師：3名 院外：39名 院内：14名）
- 回収数：23名 ● 回収率：41%

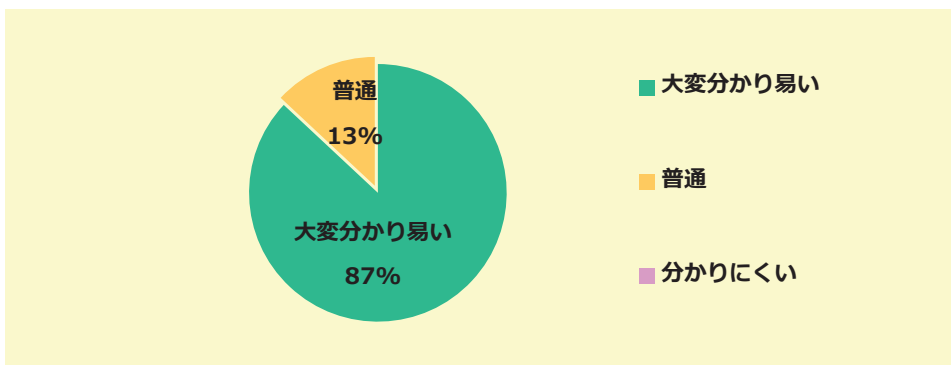
## 講演内容

- 『がん患者医科歯科医療連携事業マニュアルおよび診療報酬算定の解説（奈良県がん患者に対する口腔ケア対策支援事業）』  
奈良県歯科医師会成人歯科保健部 梶原 淳久 先生、深見 幸司 先生
- 『安全に美味しく食事をするためのポジショニング-車いすとベッドの姿勢調整法-』  
アイ・ソネックス（株）代表取締役（作業療法士・義肢装具士） 舟木 美砂子 先生

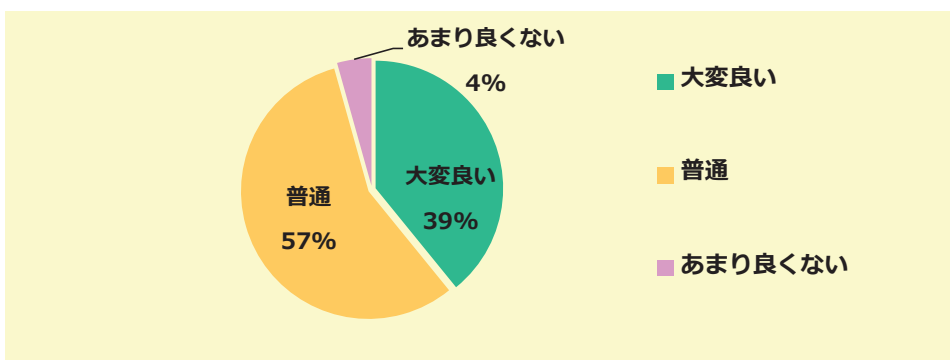
## 1. 今回の研修会は自己課題の解決や参考になりましたか。



## 2. 講義内容は分かり易かったですか。



## 3. 時間配分は良かったですか。



**4. その他、お気づきの点や今後取り上げて欲しいテーマ等ありましたら、ご記入下さい。**

- ・時間が足りないのが残念でした。仕方がないのですが・・・。
- ・業者説明もあってもよかった。
- ・明日からの仕事に役立つ研修を有り難うございます。
- ・ポジショニングは知りませんでした。とても勉強になり有り難うございました。
- ・ポジショニングの話が具体的で大変分かり易かった。
- ・術前の歯科受診の必要性が良く分かった。